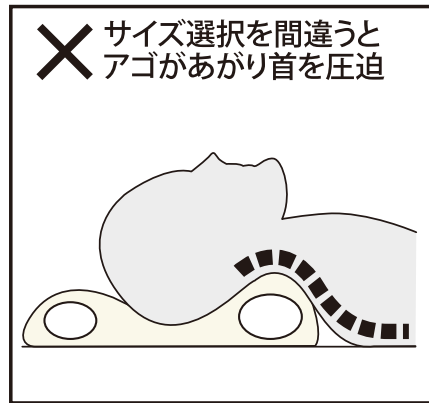
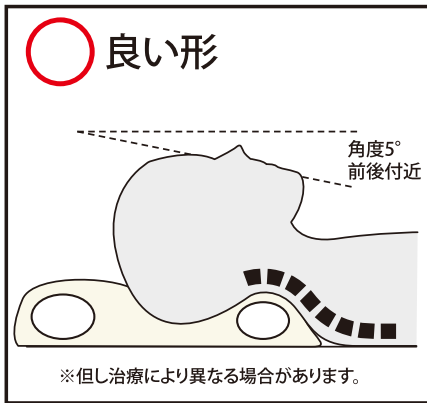


[使用方法]

医師の指導に従って、装具の高さを調整して下さい。

- まず仰向けに寝て、装具の「サービカルバックサポート小」が頭の下になるように入れて下さい。
なお、その時に首の下にサービカルバックサポート部が当たるように調整して下さい。
それで問題なければ、特に調整の必要はありませんので、このまま使用下さい。
- 首が圧迫される場合や天井を見て目線が垂直より頭側に行く場合等は、タオルなどで後頭部に接触する部分を嵩上げて下さい。
- なお、この「サービカルバックサポート小」で首が支えられない場合や天井を見て目線が垂直より10°より下がる場合等の不都合の場合には、「サービカルバックサポート大」を首部(頭側)になるように調整して使用下さい。
- 同じく「サービカルバックサポート大」でも首が圧迫される場合や天井を見て目線が垂直より頭側に行く場合等は、タオルなどで後頭部に接触する部分を嵩上げて下さい。もしこれでも調整できない場合や不都合がある場合は医師に相談下さい。
- 装具の最終調整は、天井を見て、目線が5度前後やや下がる位置が理想です。ただし治療により異なる場合があります。
- 中身の着脱後は、全体へまんべんなく生地をやさしく引っ張り、できるだけ平滑になるようにして使用下さい。
- 手が荒れていると生地にキズが入りやすいので、調整される場合には注意下さい。
また、装具の上には必ずタオルもしくは別売のカバーをかけて使用下さい。



[お手入れ方法]

装具の上にタオルもしくは別売のカバーをかけて下さい。汚れた場合はタオルまたはカバーを洗濯して下さい。装具については、洗濯等ではできませんが、湿気等気になる場合は、風とおしの良い日陰に干して下さい。

ご注意点



① 破損した装具は使用しないで下さい。ポリスチレンビーズが漏れ出すことがあります。なお、このビーズを吸引した場合および飲み込んだ場合は、吐き出させた後、医師にご相談下さい。
このポリスチレンビーズは、食品トレーに使われているポリスチレンと同様の成分ですが、飲み込んだ場合には、医師にご相談下さい。



- ② この装具を使用して、気分が悪くなった場合等の不都合がありましたら、直ちに使用を中止し、医師にご相談下さい。
- ③ 伸縮する生地を使用しているため、引っかかり易く、破れやすい為、特に鋭利なもの等にあてないで下さい。荒れた手でさわっても、キズやヒビ割れの原因になりますので、その場合の取り扱いには、手袋等のご使用をお勧めします。
- ④ 高温・多湿の場所では保管しないで下さい。装具の形状が大きく変化することや、劣化の原因となります。
- ⑤ 製品の使用の環境により、寸法が変化する可能性があります。
- ⑥ 材料、特にウレタンフォームは特性上、変色することがあります。

ご使用に関するお問合せ

医療法人社団 親和会
京都木原病院

〒601-8428 京都府京都市南区東寺門前町25番地
Tel.075-661-6022 Fax.075-661-6023

製造元

パネフリ工業株式会社

〒617-0831 京都府長岡京市一里塚2-11
Tel.075-955-5724 Fax.075-955-5744
E-mail: info@panefri.com